

国際競争力強化にむけた都市再生の取り組みと今後の展望

平成30年4月26日
都市再生本部

一般社団法人不動産協会 理事長
三井不動産株式会社 代表取締役社長
菰田 正信

国際競争力強化にむけた都市再生の取り組み



平成14年の都市再生特別措置法施行以来、東京をはじめ全国各地で様々な都市再生が実現
都市の国際競争力強化や魅力的な街づくりに貢献

日比谷エリア／東京ミッドタウン日比谷



平成24年「特定都市再生緊急整備地域」指定

東京都心において、文化・交流機能の集積や隣接する日比谷公園の環境を活かし、多様な機能が複合した風格とにぎわいのある都心拠点を形成。併せて、周辺エリアとつながる緑豊かな回遊拠点を形成。(地域整備方針)

平成25年「都市再生特別地区」都市計画決定

- ・周辺地区や地下鉄をつなぐ歩行者中心の基盤整備
- ・国際競争力を高める都市機能の導入
 - 新産業創出を支援するビジネス連携拠点の整備
 - 周辺施設と連携した文化発信拠点の整備
- ・防災機能強化と環境負荷低減 (都市再生への貢献)

平成26年「民間都市再生事業計画」認定 (東京圏初の国家戦略特区認定と同時)

災害対応機能強化／文化芸術発信機能導入
歩行者中心の基盤整備／ビジネス連携拠点整備
緑化推進／環境負荷低減 (都市再生事業の目的)



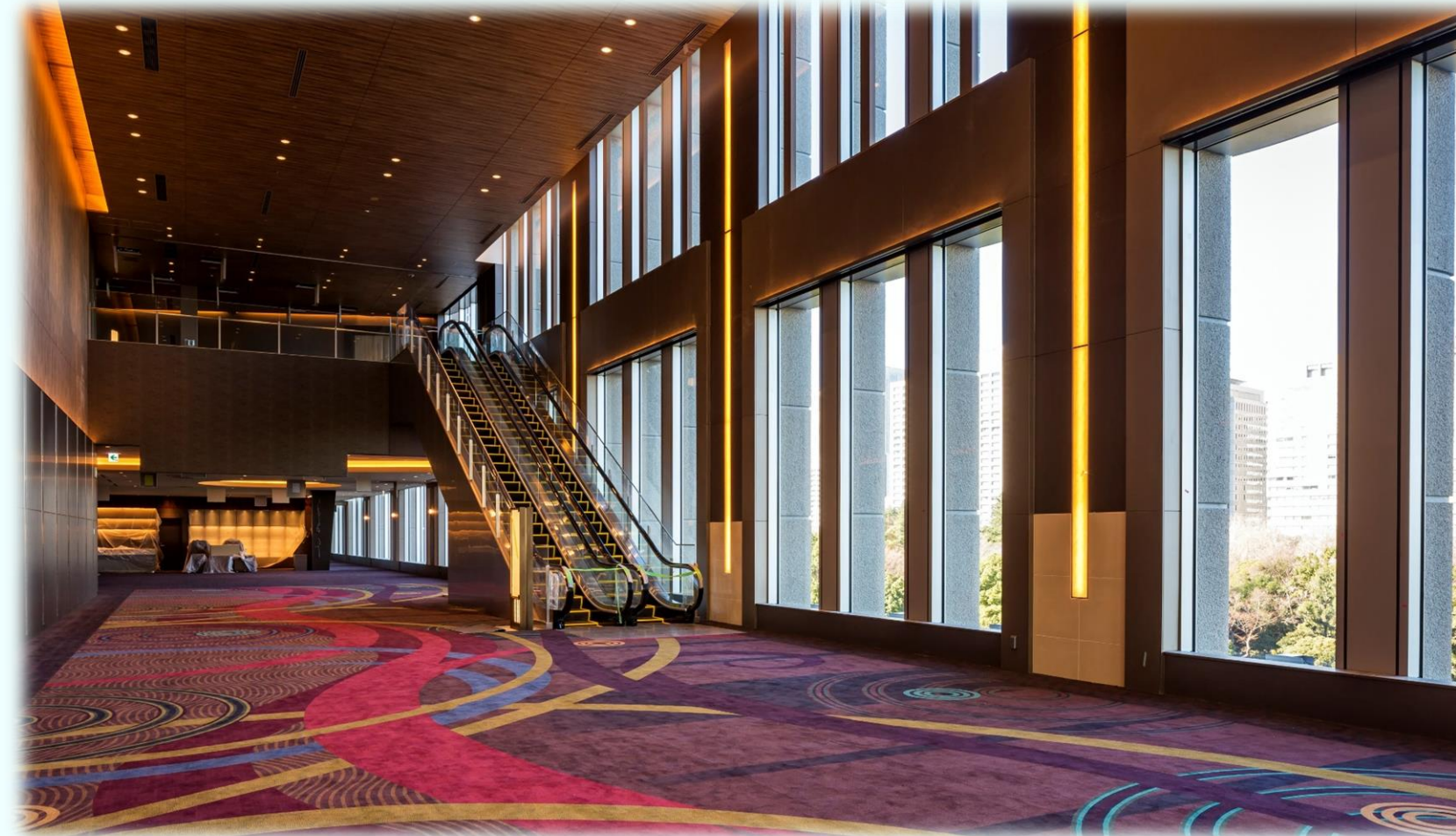
日比谷エリア／東京ミッドタウン日比谷



ビジネス連携拠点



緑化空間



シネマコンプレックス



アトリウム



大規模広場



歩行者中心の基盤整備

都市再生特別措置法上の位置づけや整備方針を
ベースとした都市開発を大胆に実現することで
都市の国際競争力強化やまちの魅力向上に貢献

* その他、防災機能強化・環境負荷低減、エリアマネジメントによる経年優化的街づくりに取り組む

都市再生の今後の展望

<時代の変化>

- ・人口減少・少子高齢化など
- ・AI・IoTなど革新的技術の急速な進展

<都市に求められる役割>

- ・国際競争力強化
- ・「SDGs」に掲げられた諸課題の解決
- ・超スマート社会「Society5.0」の実現

<目指すべき姿>

さまざまな人々が多様に暮らし、働き、憩えるような、世界に誇れる魅力的な街づくり
世界から人材や企業、投資を引き寄せ、イノベーションを生み出し続けていく都市づくり

<必要な施策>

- ・より柔軟に都市再生を実現する政策
- ・需要を喚起する規制改革

都市再生特別措置法、国家戦略特区などにより
官民総力あげて都市再生を強力に推進していくことが重要